04

「アメンボを浮かべよう」

★　どんな実験かな？

電気を流す導線とストローでアメンボを作って、水に浮かべます。あら不思議、アメンボは、沈まないで、水面に浮かんでいますね。これは、水に表面張力という力が働いているからです。

どうですか？不思議ですね。

★　用意するもの

①ストロー　②洗面器＋水
③導線（電線の中に、バラの銅線が入っている物）
④ペンチ　⑤マジックインク
⑥はさみ　⑦食器洗剤　⑧割りばし

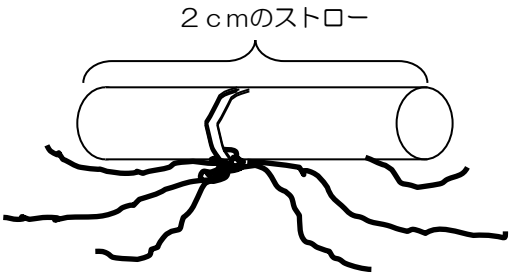
★　実験の方法

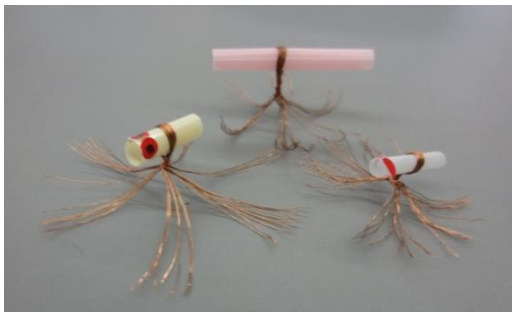
1、ストローをハサミで２ｃｍに切ります。
2、導線から、中身の銅線を抜き出し、10ｃｍに切ります。これを、６ 本束ねて、ストローの中心に巻き付け、はずれないように、２回程度巻き付けます。
3、銅線を昆虫の足のように、広げます。このとき、少し反り返るように足を曲げましょう。
4、アメンボらしく、インクで目を描きましょう。
5、アメンボの胴体をもって、用意したバットの水にそっと浮かべます。

6、あら不思議、どうして浮かぶのかな？
7、さて、割りばしの先に、少し洗剤をつけて、水面にふれましょう。あれ不思議、アメンボが沈んでしまいましたね。

★　調べてみましょう

①　「表面張力：ひょうめんちょうりょく」
②　「界面活性剤：かいめんかっせいざい」
という言葉を調べてみましょう





★　注意すること

①　水を扱うので、タオルを準備しておく。
②　もう一度、実験をするときは、先の洗剤が残らないようにしてから、水をいれてくださいね。